

第13号

学校評価 令和7年 2月13日

西興部中学校

教育活動に関するアンケート(後期) 結果について

2学期末に実施した保護者・生徒アンケートの集計が終わりましたので、結果をお知らせいたします。 評価は、以下の基準(4点満点)で行っており、質問項目ごとに平均点を算出しました。

4:そう思う 3:どちらかといえばそう思う

2: どちらかといえばそう思わない 1: そう思わない

		質問	教職員	生徒	保護者
1	年度 の 重点	生徒は「みんなで教え合い、学び合える」ようになって きましたか。(知)	3.0	3.3	3.0
2		生徒は「お互いの良さや違いを認め合う」ことができる ようになってきましたか。(徳)	3.5	3.4	3.5
3	学道	生徒は、家庭学習ノート、ワーク、キュビナ等に取り組むなど、家庭学習の習慣が身についていますか。	2.6	2.7	2.9
4		勉強でわからないことがあったとき、聞く・調べるなど、 解決する手立てを生徒に理解させていますか。	3.5	2.9	3.0
5		生徒は、学習規律を守り、授業に前向きに取り組んでいますか。	4.0	3.1	3.2
6		授業中のICT機器の活用は、生徒の学習内容の理解や 定着につながっていますか。	3.5	3.3	3.2
7	生活	生徒がスマホやゲームの使用時間、テレビの視聴時間を 考えて生活を送れるよう、機を見て指導していますか。	3.2	2.6	2.5
8		生徒は、運動に親しみ、健康や安全に気をつけて生活していますか。	3.2	2.9	2.2
9		生徒は、いじめ等が起こらないよう普段から心がけて生活し、もしいじめ等があった時には学校はきちんと対応できていると思いますか。	3.9	3.6	3.2
10		生徒に困ったことや悩み事があった場合、先生は話を聞いてきちんと対応できていると思いますか。	3.6	3.5	3.4

		質問	教職員	生徒	保護者
11	行事部活動	生徒は、学校行事、部活動や生徒会・委員会活動に前向きに取り組み、満足できる活動になっていますか。	3.1	3.0	3.2
12	図書	生徒は、読書をすることが楽しいと感じているようですか。	3.2	3.3	2.9
13	進路指導	生徒は、職場体験や進路指導などを通して、将来や生き 方について、以前よりも考えることができるようになり ましたか。	3.4	3.2	3.2

各担当組織・職員会議にて共通理解を図った改善策については次の通りとなります。

〈家庭学習について〉

家庭学習相談会の後、生徒に対して実施したアンケートでは、「やることが明確になった」「気持ちが上向きになった」などの数値が向上しており、有効な手立てであると認められます。次年度はさらに実行を後押しするために、「家庭学習強化週間」のような呼びかけ期間を設ける予定です。《ご家庭へのお願い》:家庭学習の定着は難しい事です。ご家庭で、「進学について」「将来就きたい職業について」等の具体的な話をして頂くと、お子様発信の目標ができ、学習への動機付けができます。お子様を中心にお話をして頂ければ幸いです。

〈家庭でのメディアについて〉

子どもたちの手による啓蒙活動を精力的に行いました。生徒総会で重点的に審議したり、書記局でSNS使用を問題提起したりすることで、スマホ・ネットの使用について考える時間をとりました。また、今年度は学級懇談会で保護者と情報交換を実施しました。次年度以降も話題として取り上げていきたいと考えています。使用状況に関するアンケートの実施については、回数を増やす方向で検討しています。

<運動・健康安全について>

生徒の実態ほど保護者には肯定的な評価がされていませんでした。お子様の学校での様子がわからないため、ご家庭での様子をご覧になって評価されたものと考えられます。校内では生活委員会が中心となり、健康や安全に気をつけて生活する機会を提供しています。全校レクリエーション企画は恒例となり、さらには昼休みの体育館使用を呼びかけるなど、運動に親しむための啓蒙を行っています。環境としては、今年度は用具の更新・点検を行いました。さらに生徒に健康への関心をもってもらうための工夫として、運動に関する掲示物を増やしていこうと考えています。

アンケートのご協力、ありがとうございました。アンケート結果の数値だけでは、どのような場面や状況をみて評価しているのかわからないので、次回は、評価で「2, 1」をつけた場合は、どのようなことからその評価をつけたのか記述してもらえると改善策も考えやすくなり、助かります。今年度も残りわずかですが、教育活動を振り返り、一人一人の子どもの確実な成長に向けて、家庭・地域と力を合わせて努力していきたいと考えています。今後もご協力をお願いします。